

定期点検記録様式(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35. 78197, 139. 57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋		路線名	市道第5062号線		管轄	新座市	橋梁コード	KR-09
所在地	自	新座市馬場二丁目	距離標	自	-		都市整備部	調書更新年月日	2025年7月8日
	至	新座市馬場二丁目		至	-		道路課	現地確認年月日	2020年11月6日

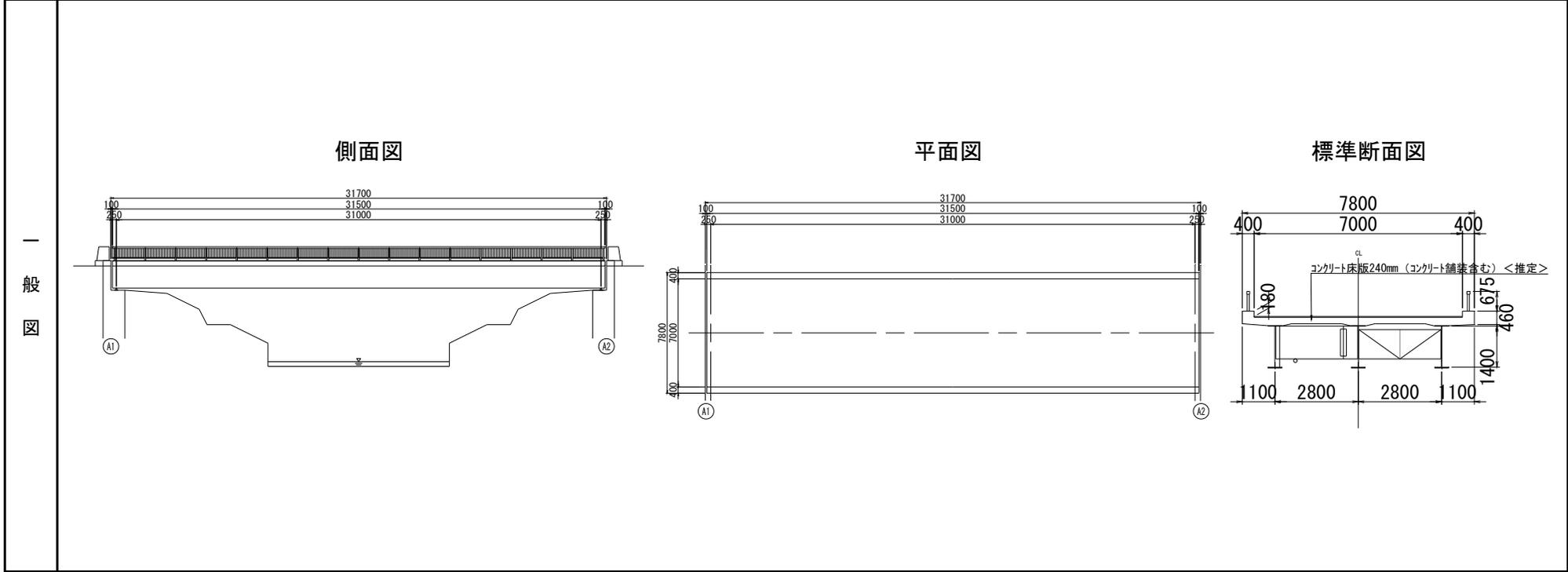
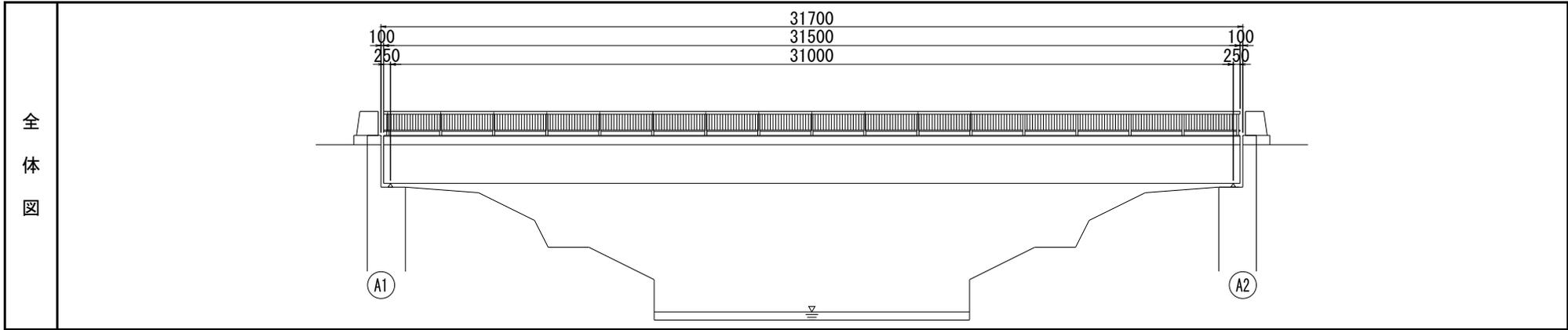
供用開始日	1972年3月	橋長	31.70m	活荷重・等級	2 等橋		適用示方書	昭和39年 溶接鋼道路橋示方書(改訂)						調査年	-		
上部構造形式	単純鋼溶接I桁橋			幅員	全幅員	7.80m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯	交通条件	交通量	- 台
					有効幅員	7.00m	0.40m		3.50m	1	3.50m	1		0.40m			
下部構造形式	逆T式/逆T式			備考	点検会社:株式会社日建技術コンサルタント 点検方法:橋梁点検車(BT-200) 支障物:有											大型混入率	- %
基礎形式	不明															荷重制限	- t

総合検査結果	健全度 (橋単位)	II	橋梁診断員 堀川 道広													
	<p>本橋は1972年(昭和47年)竣工の単純鋼溶接I桁橋である。竣工後48年が経過しており、以下の損傷が見受けられる。</p> <p>上部工:主桁に防食機能の劣化、下横構に変形が見られる。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い、「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 床版にひびわれが見られる。緊急性のある損傷ではないが、損傷の進行が見られる為、「予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。 床版に落書きが見られる。美観を損ねる為、「維持工事に対応する必要がある。」と判断する。</p> <p>下部工:A1橋台胸壁にひびわれが見られる。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い、「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 A2橋台にゴミの不法投棄が見られる。清掃により改善される為、「維持工事に対応する必要がある。」と判断する。</p> <p>支承等:沓座モルタルにうきが見られる。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い、「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。 沓座モルタルに欠損が見られる。損傷に進行が見られる為、「予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。</p> <p>橋面:地覆にひびわれ、遊離石灰、欠損が見られる。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い、「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。</p> <p>その他:排水管に防食機能の劣化及び腐食が見られる。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い、「状況に応じて補修等を行う必要がある。」と判断する。</p>															

定期点検記録様式(その2) 径間別一般図	径間番号	1
----------------------	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35. 78197, 139. 57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その3) 現地状況写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35. 78197, 139. 57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	1	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	2	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	3	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	正面 起点側から			メモ(必要に応じて)	側面 起点左			メモ(必要に応じて)	橋面 起点側から		
												
	写真番号	4	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	5	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	6	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	桁下面 起点側から			メモ(必要に応じて)	A1橋台			メモ(必要に応じて)	A2橋台		
												

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35. 78197, 139. 57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	7	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	8	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	9	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	A1支承 G1桁 固定			メモ(必要に応じて)	A2支承 G1桁 固定			メモ(必要に応じて)	A1伸縮装置 右側が起点		
												
	写真番号	10	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	11	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	12	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	A2伸縮装置 右側が起点			メモ(必要に応じて)	橋歴板			メモ(必要に応じて)	塗装歴板		
												

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35. 78197, 139. 57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

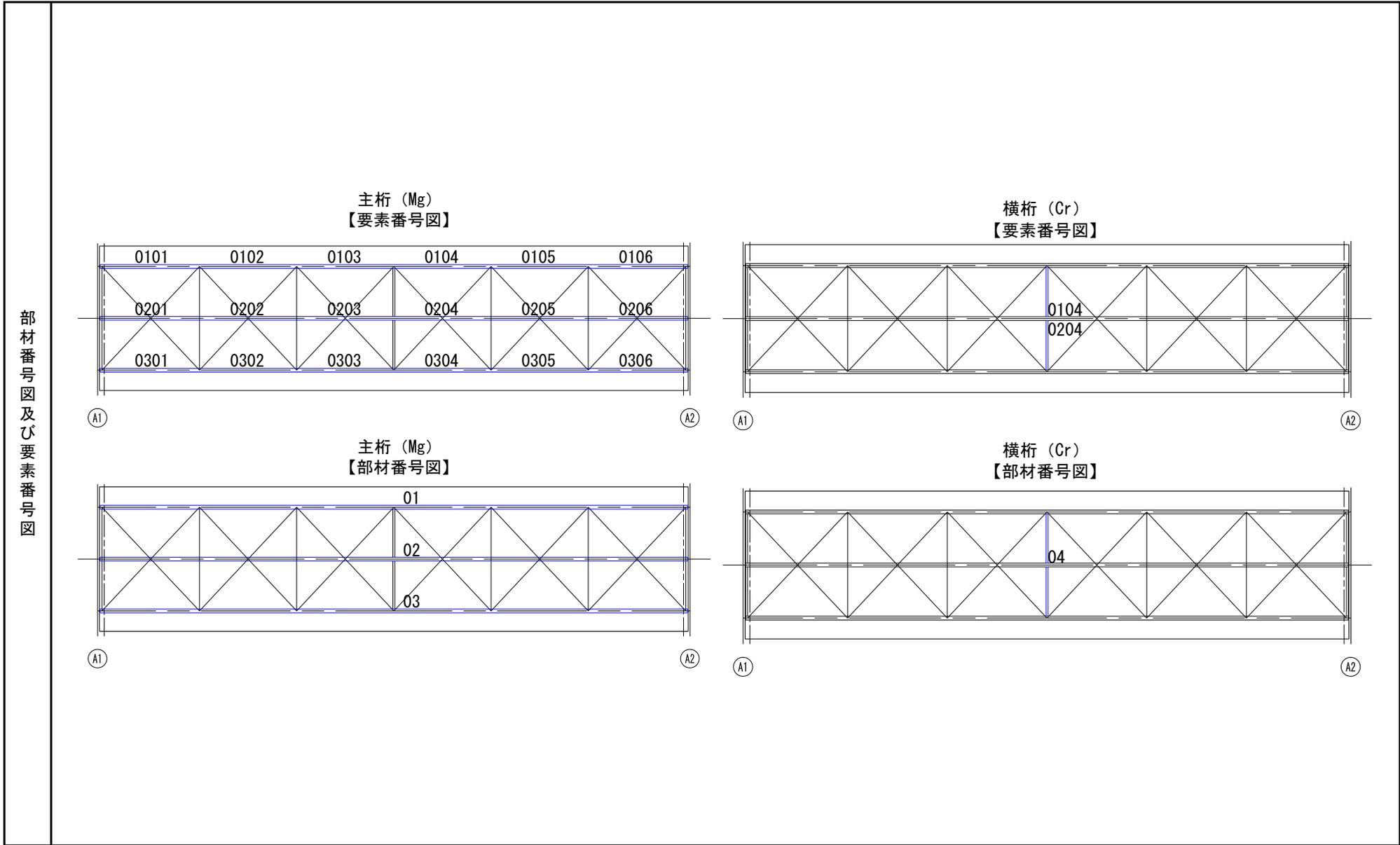
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	13	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	14	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	15	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	橋名板(漢字)			メモ(必要に応じて)	橋名板(かな)			メモ(必要に応じて)	交差河川名板(漢字)		
												
	写真番号	16	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	17	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	18	撮影年月日	2020/11/6
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	交差河川名板(かな)			メモ(必要に応じて)	点検状況 点検方法: 橋梁点検車(BT-200)			メモ(必要に応じて)	作業状況 安全ミーティング実施状況		
												

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

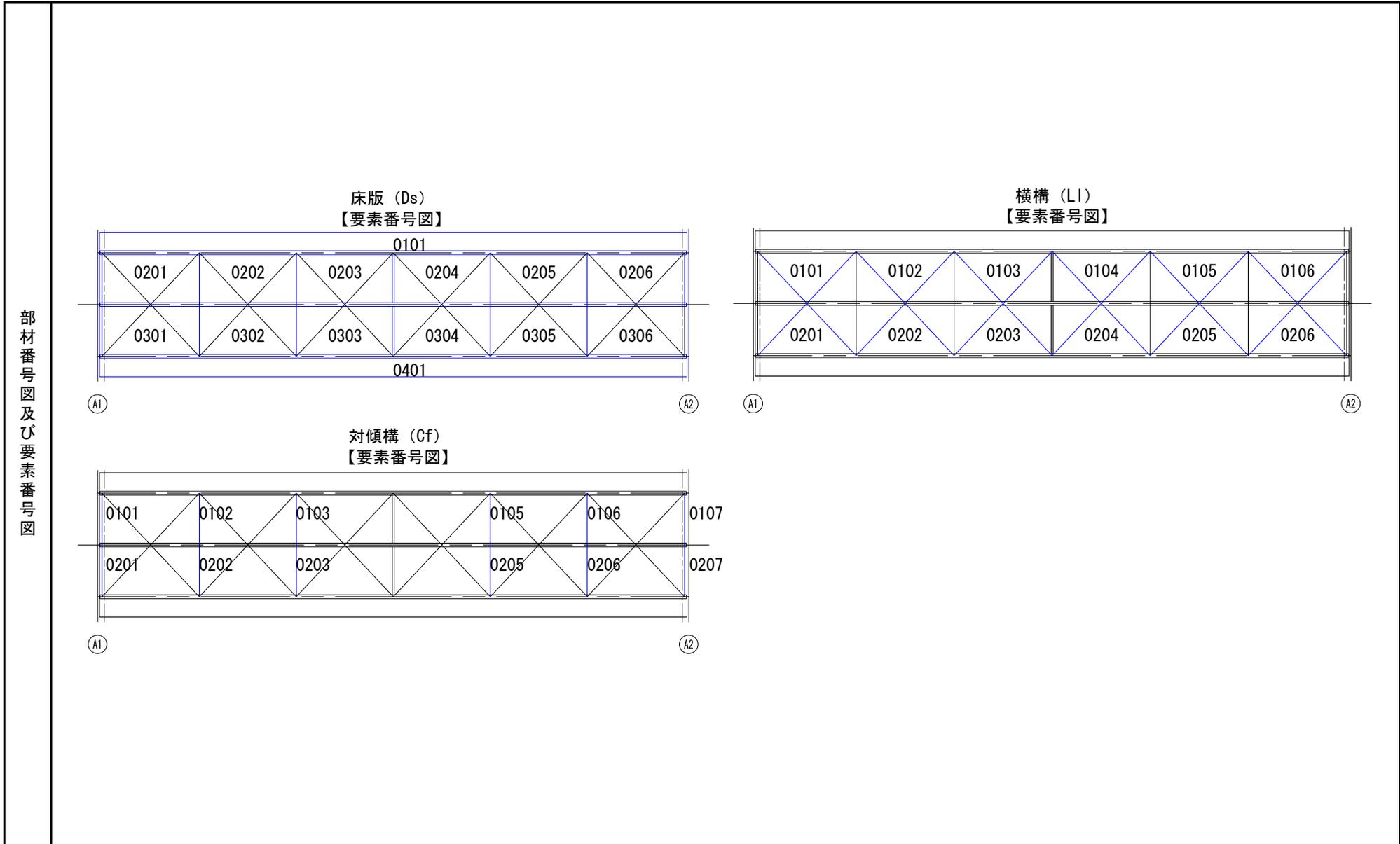
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

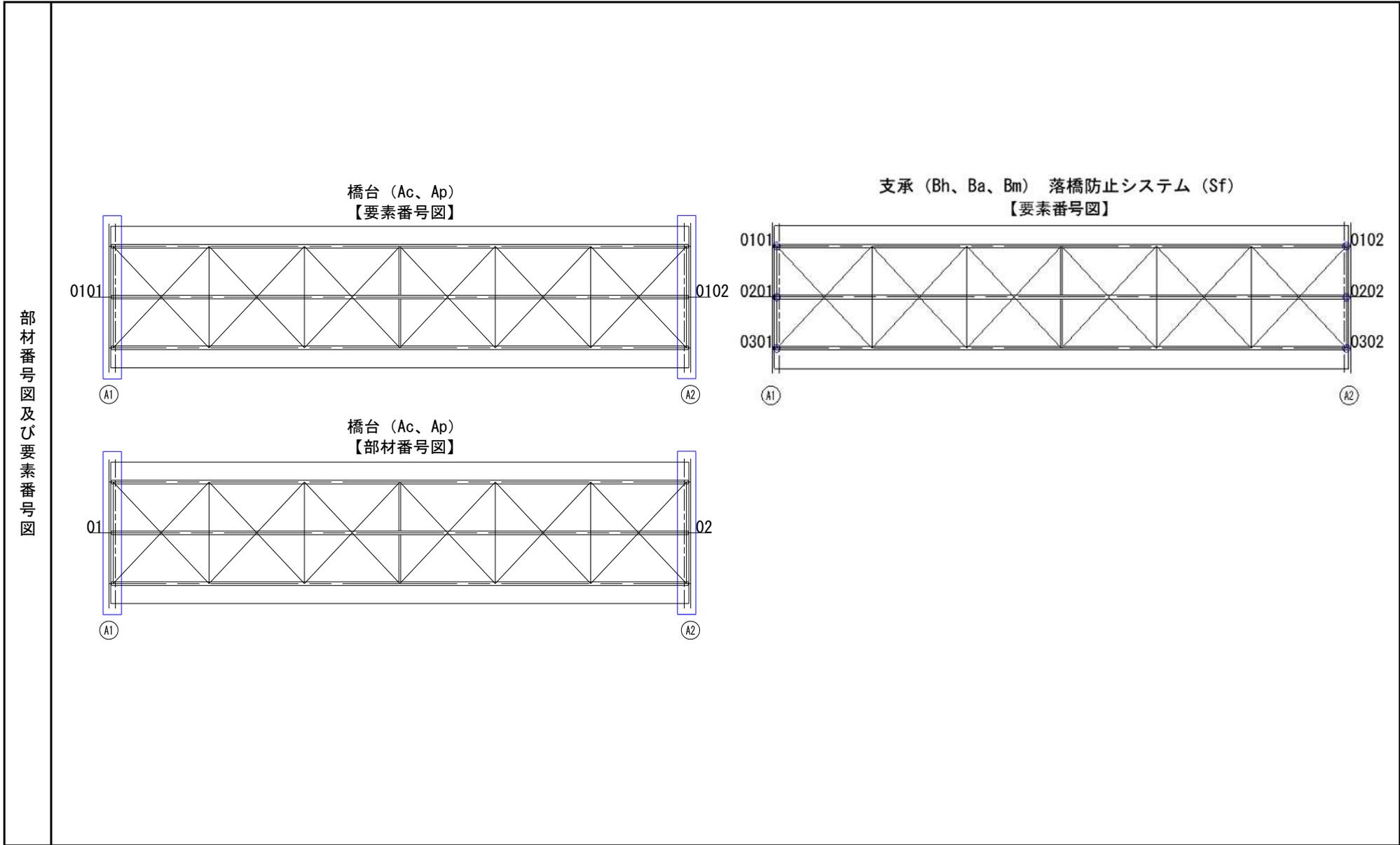
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

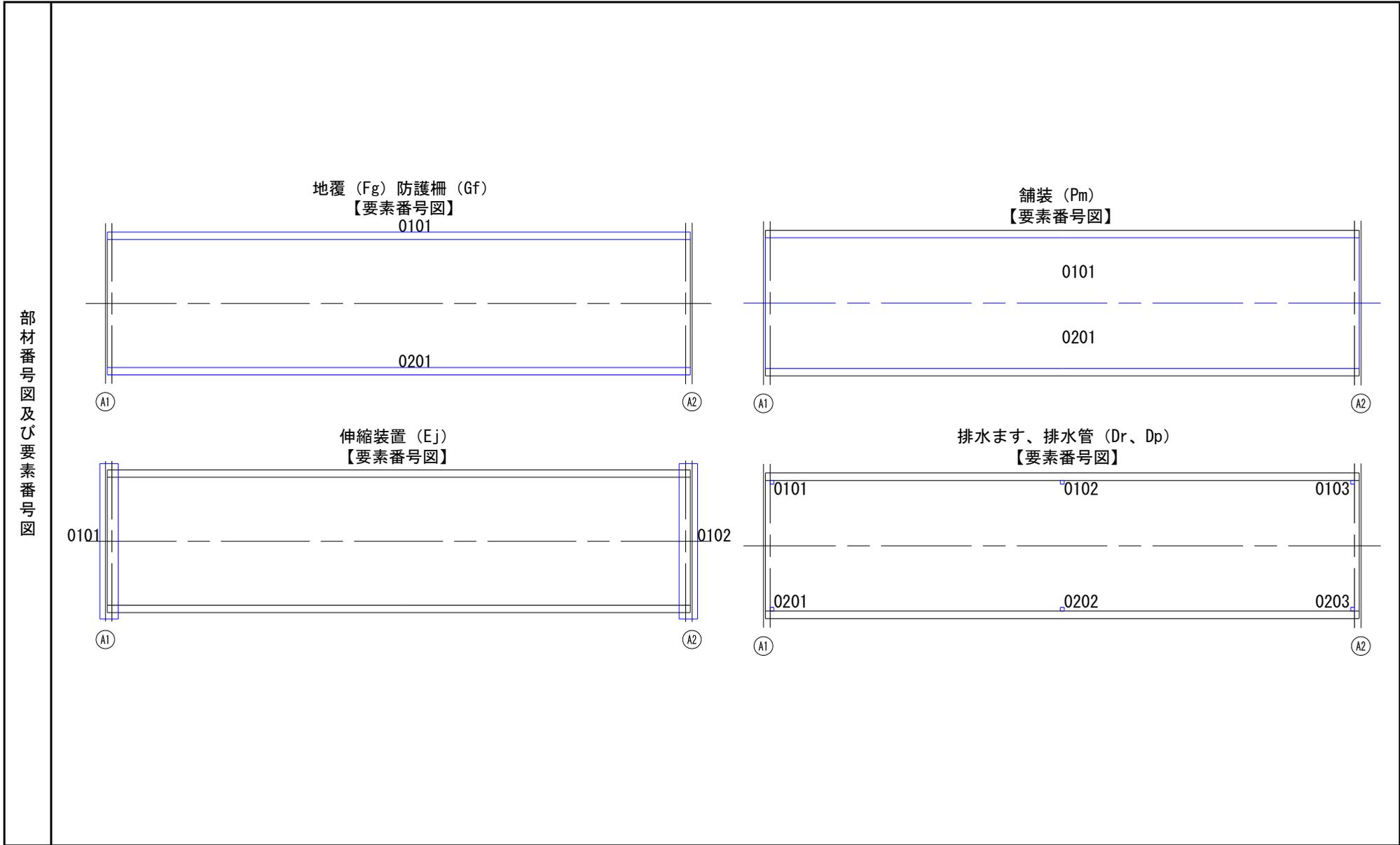
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

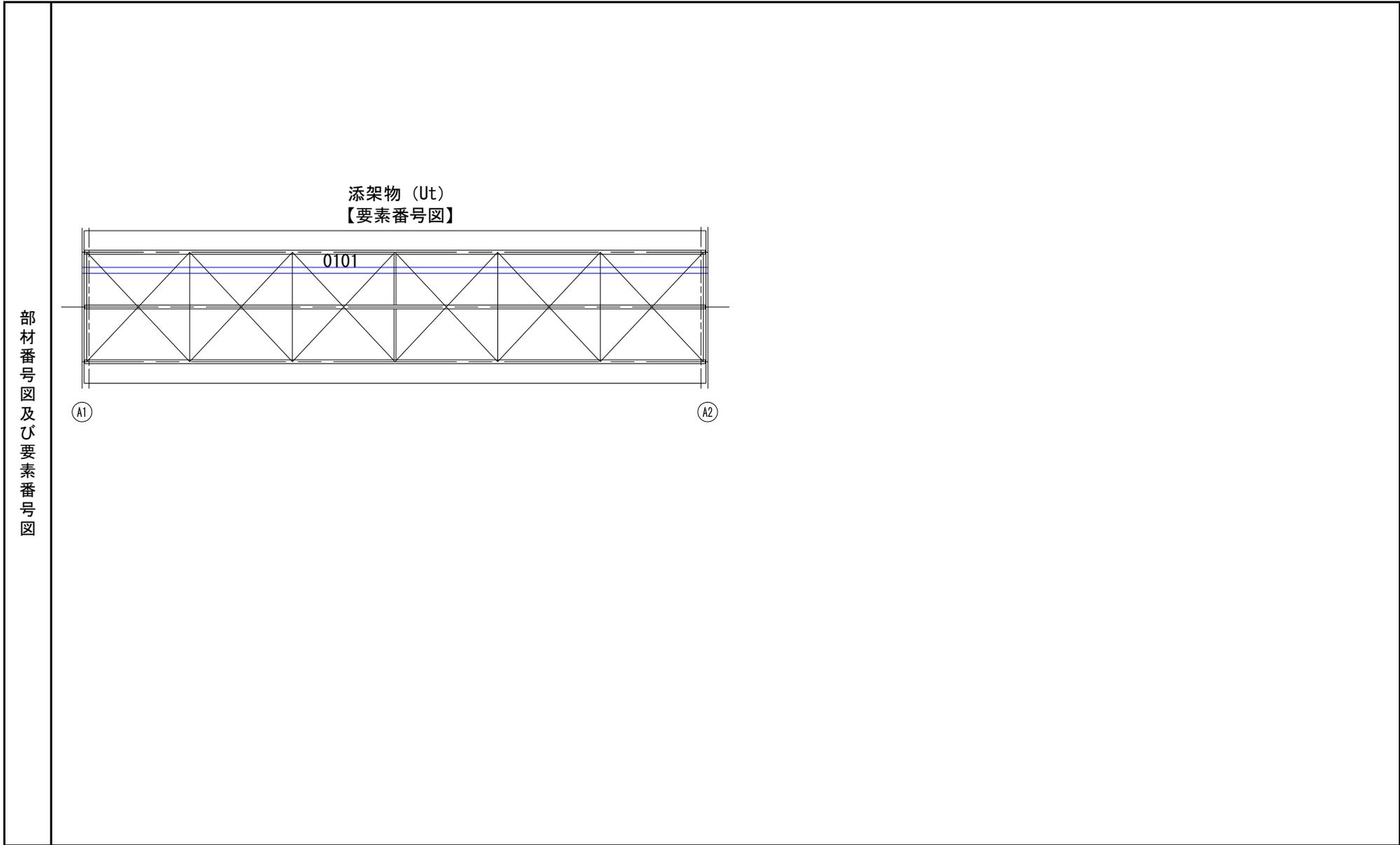
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径間番号	1
----------------------------	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その5) 状態把握の方法		径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
					経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課			橋梁コード	KR-09		

近接目視による状態の把握ができていない箇所・近接目視によらない方法を講じた箇所

	部材名	部材番号	要素番号	理由	対応策・機器等の性能や条件
健全性の診断のための支援					
記録のための支援					

○近接目視又は打音、触診ができていない箇所及び近接目視によらない方法を講じた箇所を記載する。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"	経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

### 健全度判定

損傷写真	写真番号	11	径間番号	1	部材名	床版	部材番号	00
	損傷の種類	その他(落書き)						
								
所見	<p>悪戯による落書きの損傷である。 美観を損ねる為、維持工事による清掃、補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	B	部材毎の健全性の診断		I			

損傷写真	写真番号	13	径間番号	1	部材名	床版	部材番号	00
	損傷の種類	床版ひびわれ						
								
所見	<p>経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではないが、損傷の進行が見られる為、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	C1	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	B	部材毎の健全性の診断		II			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見			径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	経度	139° 34' 42.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	経度	139° 34' 54.9"	橋梁ID	35.78197,139.57836
------------------------------	--	--	------	---	-----	----	---------------	----	----------------	-----	----	---------------	----	----------------	------	--------------------

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

### 健全度判定

損傷写真	写真番号	20	径間番号	1	部材名	縦壁	部材番号	02
	損傷の種類	その他(ゴミの堆積,不法投棄)						
所見								
	<p>不法投棄による損傷である。 美観を損ねる為、維持工事による清掃、補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

損傷写真	写真番号	23	径間番号	1	部材名	沓座モルタル	部材番号	00
	損傷の種類	変形・欠損						
所見								
	<p>経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではないが、損傷の進行が見られる為、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。</p>							
今回判定	部材毎の対策区分判定	C1	部材毎の健全性の診断		II			
前回判定	部材毎の対策区分判定	-	部材毎の健全性の診断		-			

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。





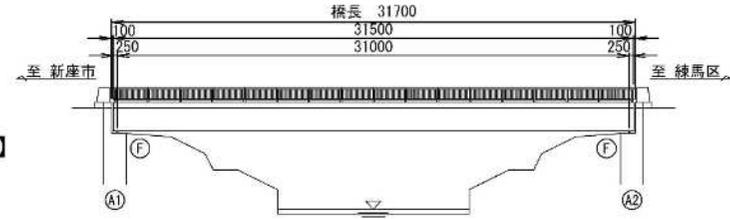
データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

### 山川橋 第1径間

下面

【主桁Mg, 横桁Cr, 対傾構Cf, 下横構L1】



損  
傷  
図

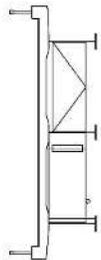
主桁Mg0102  
⑤防食機能の劣化(分類1)-d→a(補修済み)  
写真番号-1

主桁Mg0201  
⑩その他(分類2)-e→a(補修済み)  
写真番号-3

主桁Mg0204  
⑤防食機能の劣化(分類1)-d

下横構L10104  
②③変形・欠損(変形)-c→c  
写真番号-16

下横構L10105  
⑤防食機能の劣化(分類1)-d→a(補修済み)  
写真番号-17



主桁Mg0301  
⑩その他(分類2)-e→a(補修済み)  
写真番号-6

Ⓐ Ⓔ

主桁Mg0202, 0203(添接板)  
⑤防食機能の劣化(分類1)-e  
写真番号-4

主桁Mg0303  
⑤防食機能の劣化(分類1)-d  
写真番号-7

Ⓕ Ⓐ

※特記なき損傷  
主桁Mg0101, 0201, 0301, 0306:⑤防食機能の劣化(分類1)-d→a(補修済み)  
前回点検年度: H27

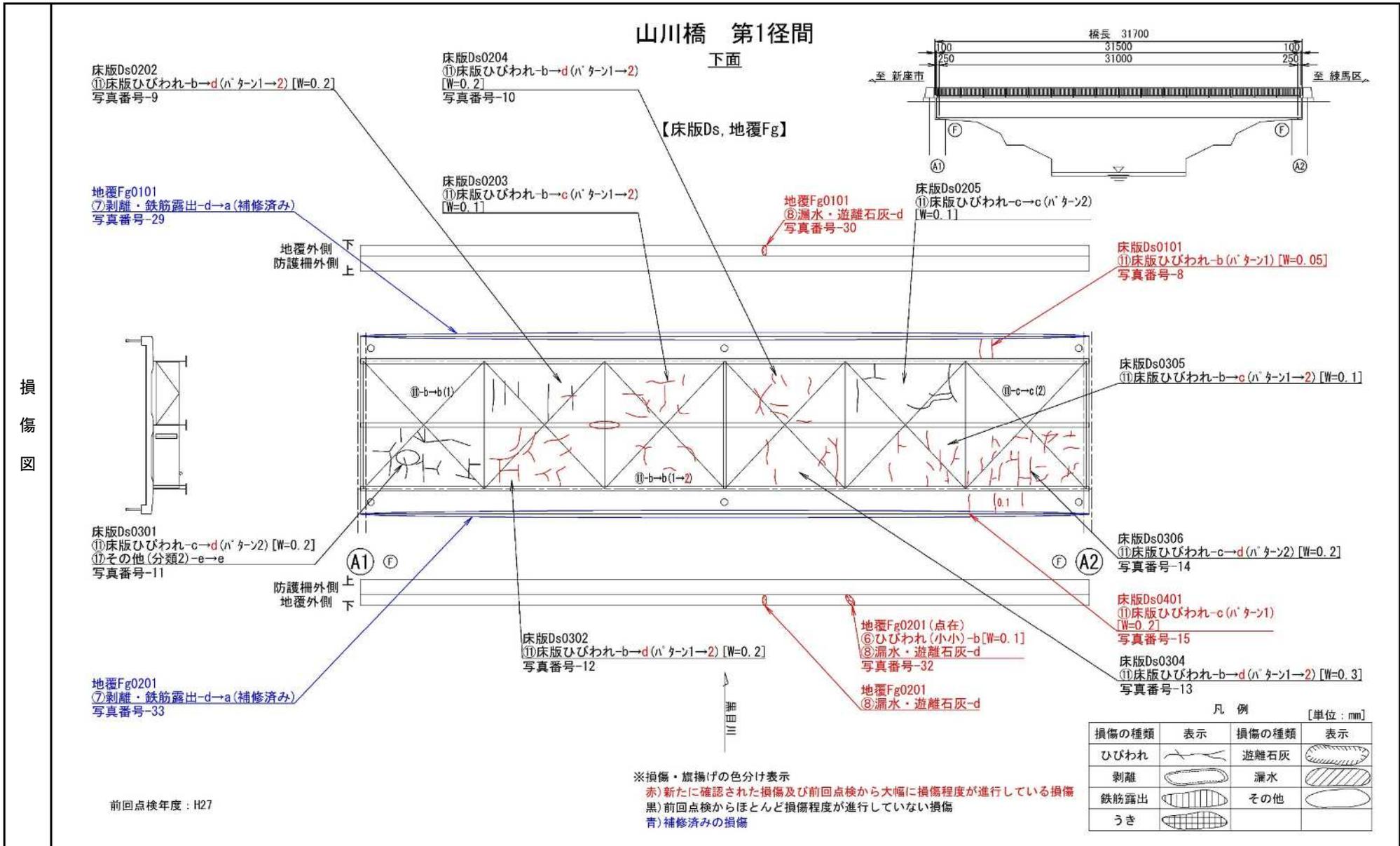
※損傷・旗揚げの色分け表示  
赤)新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷  
黒)前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷  
青)補修済みの損傷

凡例 [単位: mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

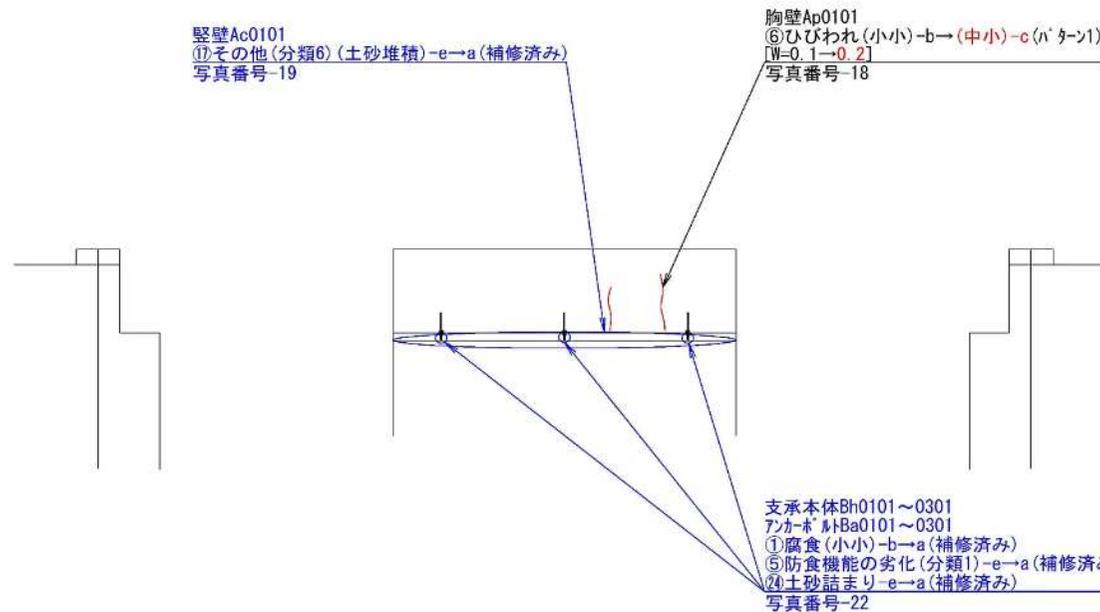
フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

山川橋 第1径間  
A1橋台



損傷図

前回点検年度：H27

※損傷・旗揚げの色分け表示

- 赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷
- 黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷
- 青) 補修済みの損傷

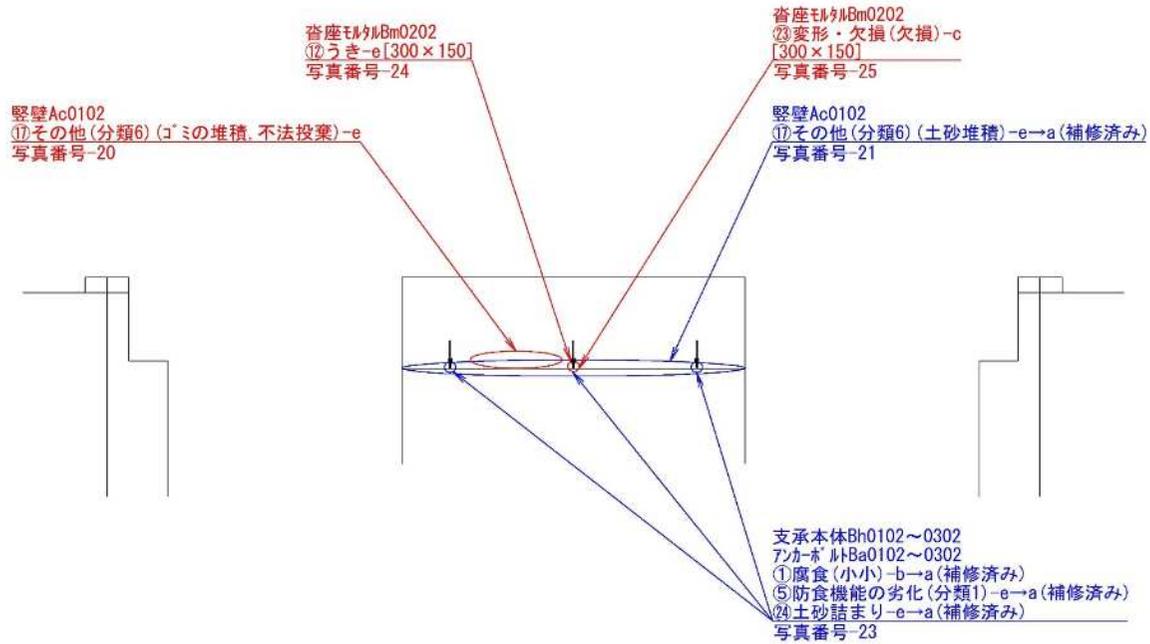
凡例 [単位：mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

山川橋 第1径間  
A2橋台



損傷図

前回点検年度：H27

※損傷・旗掲げの色分け表示  
 赤)新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷  
 黒)前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷  
 青)補修済みの損傷

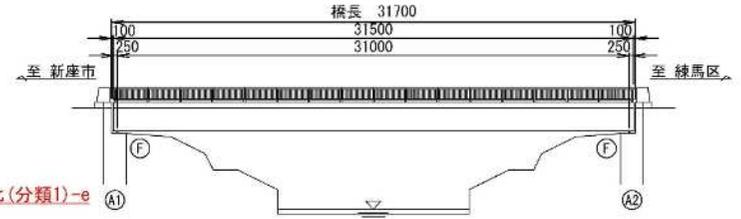
凡例 [単位：mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

### 山川橋 第1径間 橋面



舗装Pm0101, 0201  
⑮舗装の異常-c→a(補修済み)  
⑰その他(分類6)(表面劣化)-e→a(補修済み)  
写真番号-35

防護柵Gf0101  
②変形・欠損(変形)-c→a(補修済み)  
写真番号-27

地覆Fg0101(親柱)  
②変形・欠損(欠損)-c→c  
[50×50]

防護柵内側  
地覆内側

防護柵Gf0101  
①腐食(小小)-b→a(補修済み)  
⑤防食機能の劣化(分類1)-e→a(補修済み)  
写真番号-26

排水管Dp0102  
①腐食(小小)-b  
⑤防食機能の劣化(分類1)-e  
写真番号-38

排水ますDr0103, 0203  
排水管Dp0103, 0203  
④土砂詰まり-e→a(補修済み)  
写真番号-36, 37

地覆Fg0101(親柱)  
②変形・欠損(欠損)-c→c  
[800×400]  
写真番号-31

伸縮装置Ej0102  
②漏水・滞水(漏水)-e→a(補修済み)

地覆Fg0201(親柱)  
②変形・欠損(欠損)-c→c  
[200×150]

伸縮装置Ej0101  
②漏水・滞水(漏水)-e→a(補修済み)  
写真番号-34

地覆内側  
防護柵内側

排水ますDr0101, 0201  
排水管Dp0101, 0201  
④土砂詰まり-e→a(補修済み)

排水管Dp0202  
①腐食(小大)-c→(小大)-c  
⑤防食機能の劣化(分類1)-e→e  
写真番号-39

防護柵Gf0201  
①腐食(小小)-b→a(補修済み)  
⑤防食機能の劣化(分類1)-e→a(補修済み)  
②変形・欠損(変形)-c→a(補修済み)  
写真番号-28

Ⓐ Ⓔ

Ⓕ Ⓐ

川  
目  
番

凡例 [単位: mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

※損傷・旗揚げの色分け表示

赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷  
黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷  
青) 補修済みの損傷

前回点検年度: H27

損  
傷  
図

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	1	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-1	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	主桁	要素番号	0102	部材名	主桁	要素番号	0102	部材名		要素番号	
	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	a	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				d								
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 主桁の防食機能の劣化は補修済みである。				G1主桁下フランジに見られる防食機能の劣化				
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	2	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-2	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0106,0206	部材名	主桁	要素番号	0206	部材名		要素番号		
損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	a	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度		
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			d									
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁の防食機能の劣化は補修済みである。				G2主桁下フランジに見られる防食機能の劣化 主桁Mg0106も同様の損傷					
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	3	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-3	撮影年月日	2015/9/2	写真番号	4	撮影年月日	2020/11/6
部材名	主桁	要素番号	0201	部材名	主桁	要素番号	0201	部材名	主桁	要素番号	0202,0203
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	e

損傷写真

	前回損傷程度	e		前回損傷程度	e		前回損傷程度	e
	メモ			メモ				
	【今回点検(R2)記載内容】 主桁の落書きは補修済みである。			落書き			【今回点検(R2)記載内容】 主桁(添接板)に防食機能の劣化が見られる。 新規損傷	

前回点検年度:H27年度

写真番号	5	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-4	撮影年月日	2015/9/2	写真番号	6	撮影年月日	2020/11/6
部材名	主桁	要素番号	0206,0306	部材名	主桁	要素番号	0206,0306	部材名	主桁	要素番号	0301
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	a

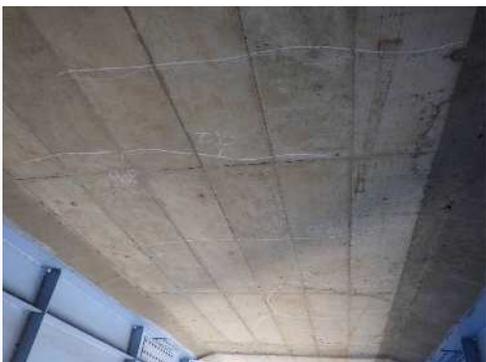
	前回損傷程度	e		前回損傷程度	e		前回損傷程度	e
	メモ			メモ				
	【今回点検(R2)記載内容】 主桁の落書きは補修済みである。			落書き			【前回点検(H27)記載内容】 ①その他(分類2)(落書き)-e 【今回点検(R2)記載内容】 主桁の落書きは補修済みである。 前回点検未撮影箇所	

前回点検年度:H27年度

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	7	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	8	撮影年月日	2020/11/6	写真番号		撮影年月日	
	部材名	主桁	要素番号	0303	部材名	床版	要素番号	0101	部材名		要素番号	
	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 主桁に防食機能の劣化が見られる。 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハターン1) [W=0.05mm] 新規損傷				
	写真番号	9	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-5	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	床版	要素番号	0202	部材名	床版	要素番号	0202	部材名		要素番号	
	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			b				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハターン2) [W=0.2mm] 前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。				G1~G2間に見られる 一方向のひびわれ					
前回点検年度:H27年度												

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	10	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	11	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-6	撮影年月日	2015/9/2
	部材名	床版	要素番号	0204	部材名	床版	要素番号	0301	部材名	床版	要素番号	0301
	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	c
			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			
			b			c						
			メモ			メモ			メモ			
			【前回点検(H27)記載内容】 ①床版ひびわれ-b(ハターン1)			【前回点検(H27)記載内容】 ①床版ひびわれ-c(ハターン2) ②その他(分類2)-e			G2～G3間に見られる二方向のひびわれ その他(落書き)			
			【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハターン2) [W=0.2mm]			【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれおよび落書きが見られる。 (ハターン2) [W=0.2mm] ②その他(分類2)-e			前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。 前回点検未撮影箇所			
			前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。 前回点検未撮影箇所			前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。			前回点検年度:H27年度			
	写真番号	12	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	13	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	14	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	床版	要素番号	0302	部材名	床版	要素番号	0304	部材名	床版	要素番号	0306
	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d
		前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度				
		b			b							
		メモ			メモ			メモ				
		【前回点検(H27)記載内容】 ①床版ひびわれ-b(ハターン1)			【前回点検(H27)記載内容】 ①床版ひびわれ-b(ハターン1)			【今回点検(H27)記載内容】 ①床版ひびわれ-c(ハターン2)				
		【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハターン2) [W=0.2mm]			【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハターン2) [W=0.3mm]			【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハターン2) [W=0.2mm]				
		前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。 前回点検未撮影箇所			前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。 前回点検未撮影箇所			前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。 前回点検未撮影箇所				

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	15	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	16	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	17	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	床版	要素番号	0401	部材名	下横構	要素番号	0104	部材名	下横構	要素番号	0105
	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	c	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	防食機能の劣化	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 (ハタ-ン1) [W=0.2mm] 新規損傷				【今回点検(H27)記載内容】 23変形・欠損(変形)-c 【今回点検(R2)記載内容】 下横構に変形が見られる。 前回点検からの進行は見られない。				【前回点検(H27)記載内容】 ⑤防食機能の劣化(分類1)-d 【今回点検(R2)記載内容】 下横構の防食機能の劣化は補修済みである。 前回点検未撮影箇所
	写真番号	18	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-8	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	胸壁	要素番号	0101	部材名	胸壁	要素番号	0101	部材名		要素番号	
	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	c	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			b				メモ				メモ	
			メモ				A1胸壁に見られるひびわれ ひびわれ幅0.1mm					
			【今回点検(R2)記載内容】 胸壁にひびわれが見られる。 (ハタ-ン1) [W=0.2mm] 前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。	前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	19	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-9	撮影年月日	2015/9/2	写真番号	20	撮影年月日	2020/11/6
部材名	縦壁	要素番号	0101	部材名	縦壁	要素番号	0101	部材名	縦壁	要素番号	0102
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e

損傷写真	前回損傷程度		e		前回損傷程度		e		前回損傷程度		e	
	e		e		e		e		e		e	
	メモ		メモ		メモ		メモ		メモ		メモ	
												
		【今回点検(R2)記載内容】 縦壁の土砂堆積は補修済みである。		【今回点検(R2)記載内容】 土砂堆積				【今回点検(R2)記載内容】 縦壁にゴミの蓄積、不法投棄が見られる。 新規損傷				
前回点検年度: H27年度												

写真番号	21	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-10	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名		要素番号	
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度	

損傷写真	前回損傷程度		e		前回損傷程度		e		前回損傷程度		e	
	e		e		e		e		e		e	
	メモ		メモ		メモ		メモ		メモ		メモ	
												
		【今回点検(R2)記載内容】 縦壁の土砂堆積は補修済みである。		【今回点検(R2)記載内容】 土砂堆積 伸縮装置の隙間から土砂の浸入が見られる。 左:橋台 右:主桁								
前回点検年度: H27年度												

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
備考							

損傷写真	写真番号	22	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-11	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日				
	部材名	支承本体	要素番号	0101	部材名	支承本体	要素番号	0101	部材名		要素番号				
	損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度				
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度			
				b											
				メモ				メモ				メモ			
				【今回点検(R2)記載内容】 支承本体の腐食および防食機能の劣化、土砂詰まりは補修済みである。 Bh0201_0301_Ba0101 ~0301も同様。				防食機能の劣化-e 土砂詰まり-e アンカーボルトBa0201 も同様の損傷							
				前回点検年度:H27年度											
	写真番号	23	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-13	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日				
部材名	支承本体	要素番号	0102	部材名	支承本体	要素番号	0102	部材名		要素番号					
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度					
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度				
			b												
			メモ				メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 支承本体の腐食および防食機能の劣化、土砂詰まりは補修済みである。 Bh0202_0302_Ba0102 ~0302も同様。				防食機能の劣化-e 土砂詰まり-e アンカーボルトBa0102 も同様の損傷								
			前回点検年度:H27年度												

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	24	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	25	撮影年月日	2020/11/6	写真番号		撮影年月日	
	部材名	沓座モルタル	要素番号	0202	部材名	沓座モルタル	要素番号	0202	部材名		要素番号	
	損傷の種類	うき	損傷程度	e	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 沓座モルタルにうきが見られる。 [300×150mm] 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 沓座モルタルに欠損が見られる。 [300×150mm] 新規損傷				
	写真番号	26	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-16	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	防護柵	要素番号	0101	部材名	防護柵	要素番号	0101	部材名		要素番号	
	損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度					
			b				メモ					
			メモ				【今回点検(R2)記載内容】 防護柵の腐食および 防食機能の劣化は補修済みである。					
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
備考							

損傷写真	写真番号	27	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-15	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	防護柵	要素番号	0101	部材名	防護柵	要素番号	0101	部材名		要素番号	
	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	a	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				c								
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 防護柵の変形は補修済みである。				河川側に変形				
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	28	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-17	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	防護柵	要素番号	0201	部材名	防護柵	要素番号	0201	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度		
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			b									
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 防護柵の腐食および防食機能の劣化、変形は補修済みである。				防食機能の劣化-e 変形・欠損-c					
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
備考							

損傷写真	写真番号	29	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-18	撮影年月日	2015/9/2	写真番号	30	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	地覆	要素番号	0101	部材名	地覆	要素番号	0101	部材名	地覆	要素番号	0101
	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	a	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	d	損傷の種類	漏水・遊離石灰	損傷程度	d
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				d								
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 地覆の鉄筋露出は補修済みである。	前回点検年度:H27年度			【今回点検(R2)記載内容】 地覆下面全体に剥離・鉄筋露出	【今回点検(R2)記載内容】 地覆に遊離石灰が見られる。 新規損傷			
	写真番号	31	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	32	撮影年月日	2020/11/6	写真番号		撮影年月日	
	部材名	地覆	要素番号	0101	部材名	地覆	要素番号	0201	部材名		要素番号	
	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度					
			c									
			メモ				メモ					
			【前回点検(H27)記載内容】 23変形・欠損(欠損)-c 【今回点検(R2)記載内容】 地覆(親柱)に欠損が見られる。 [800×400mm] 前回点検からの進行は見られない。				【今回点検(R2)記載内容】 地覆に遊離石灰を伴うひびわれが点在している。 [W=0.1mm] ⑧漏水・遊離石灰-d 新規損傷					

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	33	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-20	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	地覆	要素番号	0201	部材名	地覆	要素番号	0201	部材名		要素番号	
	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	a	損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				d								
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 地覆の鉄筋露出は補修済みである。				【今回点検(R2)記載内容】 地覆下面全体に剥離・鉄筋露出				
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	34	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-21	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名		要素番号	
損傷の種類	漏水・滞水	損傷程度	a	損傷の種類	漏水・滞水	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度		
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			e									
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置の漏水は補修済みである。				【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置の隙間から土砂が浸入					
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	35	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-23	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日	
	部材名	舗装	要素番号	0101,0201	部材名	舗装	要素番号	0101,0201	部材名		要素番号	
	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	a	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	c	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				c								
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 舗装のひびわれおよび表面劣化は補修済みである。				その他(表面劣化)-e				
					前回点検年度:H27年度							
写真番号	36	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-26	撮影年月日	2015/9/2	写真番号		撮影年月日		
部材名	排水ます	要素番号	0103	部材名	排水ます	要素番号	0103	部材名		要素番号		
損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	a	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度		
			前回損傷程度				前回損傷程度					
			e									
			メモ				メモ					
			【今回点検(R2)記載内容】 排水ますの土砂詰まりは補修済みである。 Dr-0203, Dp0103, 0203も同様。				排水ます Dr-0101, 0201, 0203も同様の損傷					
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
備考							

損傷写真	写真番号	37	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-27	撮影年月日	2015/9/2	写真番号	38	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	排水管	要素番号	0103	部材名	排水管	要素番号	0103	部材名	排水管	要素番号	0102
	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	a	損傷の種類	土砂詰まり	損傷程度	e	損傷の種類	腐食	損傷程度	b
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				e				e				b
				メモ				メモ				メモ
	写真36の別アングル			排水管 Dp0101.0201.0203も同様の損傷			【今回点検(R2)記載内容】 排水管に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷					
				前回点検年度:H27年度								
	写真番号	39	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	前回-25	撮影年月日	2015/9/2	写真番号	1101	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	排水管	要素番号	0202	部材名	排水管	要素番号	0202	部材名	主桁	要素番号	0101
	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			c				c				a	
			メモ				メモ				メモ	
【今回点検(R2)記載内容】 排水管に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 前回点検より腐食の範囲に若干の進行が見られる。			防食機能の劣化-e			損傷なし 主桁 Mg0101~0103 横桁 Cr0104 対傾構 Cr0101~0103 下横構 Li0101~0103						
			前回点検年度:H27年度									

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	1102	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1103	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1104	撮影年月日	2020/11/6
部材名	主桁	要素番号	0104	部材名	主桁	要素番号	0201	部材名	主桁	要素番号	0206
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度		
												
	メモ			メモ			メモ			メモ		
	損傷なし 主桁 Mg0104~0106 対傾構 Cf0105~0107 横構 Ll0105,0106			損傷なし 主桁 Mg0201 横桁 Cr0204 対傾構 Cf0201~0204 横構 Ll0201~0203			損傷なし 主桁 Mg0206 対傾構 Cf0205~0207 横構 Ll0204~0206			損傷なし 主桁 Mg0301~0302		

写真番号	1105	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1106	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1107	撮影年月日	2020/11/6
部材名	主桁	要素番号	0301	部材名	主桁	要素番号	0306	部材名	胸壁	要素番号	0102
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度		
												
	メモ			メモ			メモ			メモ		
	損傷なし 主桁 Mg0301~0302			損傷なし 主桁 Mg0306			損傷なし 胸壁 Ap0102			損傷なし 胸壁 Ap0102		

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	1108	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1109	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1110	撮影年月日	2020/11/6
部材名	縦壁	要素番号	0101	部材名	支承本体	要素番号	0101	部材名	支承本体	要素番号	0102
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度		
												
	メモ			メモ			メモ			メモ		
	損傷なし 縦壁 Ac0101			損傷なし 支承本体 Bh0101 アンカーボルトBa0101 沓座モルタル Bm0101			損傷なし 支承本体 Bh0201 アンカーボルトBa0201 沓座モルタル Bm0201			損傷なし 支承本体 Bh0102 アンカーボルトBa0102 沓座モルタル Bm0102		

写真番号	1111	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1112	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1113	撮影年月日	2020/11/6
部材名	支承本体	要素番号	0201	部材名	支承本体	要素番号	0202	部材名	支承本体	要素番号	0301
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度		
												
	メモ			メモ			メモ			メモ		
	損傷なし 支承本体 Bh0201 アンカーボルトBa0201 沓座モルタル Bm0201			損傷なし 支承本体 Bh0202 アンカーボルトBa0202			損傷なし 支承本体 Bh0301 アンカーボルトBa0301 沓座モルタル Bm0301			損傷なし 支承本体 Bh0301 アンカーボルトBa0301 沓座モルタル Bm0301		

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

写真番号	1114	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1115	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1116	撮影年月日	2020/11/6
部材名	支承本体	要素番号	0302	部材名	落橋防止システム	要素番号	0102	部材名	防護柵	要素番号	0101
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

損傷写真

	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度	
	メモ	損傷なし 支承本体 Bh0302 アンカーボルトBa0302 沓座モルタル Bm0302		メモ	損傷なし 落橋防止システム Sf0102~0302		メモ	損傷なし 防護柵 Gf0101

写真番号	1117	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1118	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1119	撮影年月日	2020/11/6
部材名	防護柵	要素番号	0201	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0102
損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a

	前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度	
	メモ	損傷なし 防護柵 Gf0201		メモ	損傷なし 伸縮装置 Ej0101		メモ	損傷なし 伸縮装置 Ej0102

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

備考	
----	--

損傷写真	写真番号	1120	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1121	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1122	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	舗装	要素番号	0101	部材名	排水ます	要素番号	0101	部材名	排水ます	要素番号	0102
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 舗装 Pm0101,0201				損傷なし 排水ます Dr:0101				損傷なし 排水ます Dr:0102
	写真番号	1123	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1124	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1125	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	排水ます	要素番号	0103	部材名	排水ます	要素番号	0201	部材名	排水ます	要素番号	0202
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 排水ます Dr:0103				損傷なし 排水ます Dr:0201				損傷なし 排水ます Dr:0202

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
備考							

損傷 写 真	写真番号	1126	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1127	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1128	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	排水ます	要素番号	0203	部材名	排水管	要素番号	0101	部材名	排水管	要素番号	0103
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 排水ます Dr0203				損傷なし 排水管 Dp0101				損傷なし 排水管 Dp0103
	写真番号	1129	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1130	撮影年月日	2020/11/6	写真番号	1131	撮影年月日	2020/11/6
	部材名	排水管	要素番号	0201	部材名	排水管	要素番号	0203	部材名	添架物	要素番号	0101
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 排水管 Dp0201				損傷なし 排水管 Dp0203				損傷なし 添架物 Ut0101

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0101	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0102	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0103	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0104	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0105	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0106	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0201	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0202	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0203	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0204	d				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0205	d				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0206	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0301	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0302	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0303	d				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0304	d				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0305	d				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0306	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0104	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	横桁	Cr	0204	a				NON	
S	C	床版	Ds	0101	b	W=0.05	mm	(1)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0201	b			(1)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0202	d	W=0.2	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0203	c	W=0.1	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0204	d	W=0.2	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0205	c	W=0.1	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0206	c			(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0301	d	W=0.2	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0301	e				その他	分類:(2)
S	C	床版	Ds	0302	d	W=0.2	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0303	b			(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0304	d	W=0.3	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0305	c	W=0.1	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0306	d	W=0.2	mm	(2)	床版ひびわれ	
S	C	床版	Ds	0401	c	W=0.2	mm	(1)	床版ひびわれ	
A	C	胸壁	Ap	0101	c	W=0.2	mm	(1)	ひびわれ	
A	C	胸壁	Ap	0102	a				NON	
A	C	縦壁	Ac	0101	a				NON	



データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	対傾構	Cf	0101	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0102	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0103	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0105	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0106	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0107	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0201	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0202	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0203	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0205	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0206	a				NON	
S	S	対傾構	Cf	0207	a				NON	
S	S	下横構	LI	0101	a				NON	
S	S	下横構	LI	0102	a				NON	
S	S	下横構	LI	0103	a				NON	
S	S	下横構	LI	0104	c				変形・欠損	
S	S	下横構	LI	0105	a				NON	
S	S	下横構	LI	0106	a				NON	
S	S	下横構	LI	0201	a				NON	

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	下横構	LI	0202	a				NON	
S	S	下横構	LI	0203	a				NON	
S	S	下横構	LI	0204	a				NON	
S	S	下横構	LI	0205	a				NON	
S	S	下横構	LI	0206	a				NON	
B	S	支承本体	Bh	0101	a				NON	
B	S	支承本体	Bh	0102	a				NON	
B	S	支承本体	Bh	0201	a				NON	
B	S	支承本体	Bh	0202	a				NON	
B	S	支承本体	Bh	0301	a				NON	
B	S	支承本体	Bh	0302	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0101	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0102	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0201	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0202	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0301	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0302	a				NON	
B	S	落橋防止システム	Sf	0101	a				NON	
B	S	落橋防止システム	Sf	0102	a				NON	

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径間番号	1
---	------	---

起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
	経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
B	S	落橋防止システム	Sf	0201	a				NON	
B	S	落橋防止システム	Sf	0202	a				NON	
B	S	落橋防止システム	Sf	0301	a				NON	
B	S	落橋防止システム	Sf	0302	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0101	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0102	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0201	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0202	e	300×150	mm		うき	
B	C	沓座モルタル	Bm	0202	c	300×150	mm		変形・欠損	
B	C	沓座モルタル	Bm	0301	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0302	a				NON	
R	S	防護柵	Gf	0101	a				NON	
R	S	防護柵	Gf	0201	a				NON	
R	C	地覆	Fg	0101	d				漏水・遊離石灰	
R	C	地覆	Fg	0101	c	800×400,50×50	mm		変形・欠損	
R	C	地覆	Fg	0201	b	W=0.1	mm		ひびわれ	
R	C	地覆	Fg	0201	d				漏水・遊離石灰	
R	C	地覆	Fg	0201	c	200×150	mm		変形・欠損	
R	S	伸縮装置	Ej	0101	a				NON	



データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			今回定期点検	点検日	2020年11月6日	前回定期点検	点検日	2015年9月2日
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)		
S	S	主桁	Mg	01	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			防食機能の劣化(d)		
S	S	主桁	Mg	02	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			防食機能の劣化(d),その他(落書き)(e)		
S	S	主桁	Mg	03	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(d),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			防食機能の劣化(d),その他(落書き)(e)		
S	C	床版	Ds	00	ひびわれ(NA),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(d),うき(a),遊間の異常(a),その他(落書き)(e),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			床版ひびわれ(c),その他(落書き)(e)		
S	S	下横構	LI	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(c)			防食機能の劣化(d),変形・欠損(c)		
A	C	胸壁	Ap	01	ひびわれ(c),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(NA),うき(a),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			ひびわれ(b)		
A	C	縦壁	Ac	01	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(NA),うき(a),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			その他(土砂堆積)(e)		
A	C	縦壁	Ac	02	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(NA),うき(a),遊間の異常(a),その他(ゴミの堆積,不法投棄)(e),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			その他(土砂堆積)(e)		
B	S	支承本体	Bh	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),遊間の異常(a),支承部の機能障害(a),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a),沈下・移動・傾斜(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),土砂詰まり(e)		

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 55.1"	終点側	緯度	35° 46' 43.5"	橋梁ID	35.78197,139.57836
				経度	139° 34' 42.1"		経度	139° 34' 54.9"		

フリガナ 橋梁名	ヤマカワハシ 山川橋	路線名	市道第5062号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-09
-------------	---------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			今回定期点検	点検日	2020年11月6日	前回定期点検	点検日	2015年9月2日
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)		
B	S	アンカーボルト	Ba	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),遊間の異常(a),支承部の機能障害(a),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a),沈下・移動・傾斜(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),土砂詰まり(e)		
B	C	沓座モルタル	Bm	00	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(a),うき(e),支承部の機能障害(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(c)					
R	S	防護柵	Gf	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(a),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)			腐食(b),防食機能の劣化(e),変形・欠損(c)		
R	C	地覆	Fg	00	ひびわれ(b),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(d),補修・補強材の損傷(NA),うき(a),その他(a),変色・劣化(a),変形・欠損(c)			剥離・鉄筋露出(d),変形・欠損(c)		
R	S	伸縮装置	Ej	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),遊間の異常(a),路面の凹(a),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a)			漏水・滞水(e)		
R	A	舗装	Pm	00	路面の凹凸(a),舗装の異常(a),土砂詰まり(a)			舗装の異常(c), その他(表面劣化)(e)		
D	S	排水ます	Dr	00	腐食(a),破断(a),防食機能の劣化(a),その他(a),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a)			土砂詰まり(e)		
D	S	排水管	Dp	00	腐食(c),破断(a),防食機能の劣化(e),その他(a),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a)			腐食(c),防食機能の劣化(e),土砂詰まり(e)		